

市長と語る会(令和2年7月28日 四谷文化センター講堂)における意見及び市長の回答

No	意見	担当	状況	理由等	参考(語る会当日の市長の回答)
1	集団生活が困難な方に対する対応策を検討してほしい。	防災危機管理課	実施済	要配慮者専用避難所や車両避難が可能な避難所など、避難者のニーズに応じて避難できる避難所を設置いたします。避難所の分類については、令和2年8月に発効した「自主防災ふちゅう」第5号に多摩川氾濫避難マップを掲載するとともに、市ホームページでも公開しております。	東日本台風の経験を踏まえて、今後は、障害をお持ちの方や、ご高齢で介護が必要な方などを受け入れるための避難所や、車での避難を受け付ける避難所など避難所の性格を場所によって変えていこうと考えております。
2	ペットを連れて避難する際、大きなゲージを持って避難することは難しいため、市がリサイクルプラザで回収したゲージを避難所となる施設で保管しておいてほしい。また、ペット別に部屋を分けていただきたい。	防災危機管理課	一部実施済	水害時に開設する市立小中学校、文化センターはペットを連れて避難ができるようにいたしました。避難所の分類については、令和2年8月に発効した「自主防災ふちゅう」第5号に多摩川氾濫避難マップを掲載するとともに、市ホームページでも公開しております。 ペット別に部屋を分けることは、避難スペースに限りがあるため難しいです。また、ゲージやキャリーバッグなどのペット用資機材についても、保管場所などの問題もあり難しいため、各自でご用意をお願いいたします。	避難される方の中には動物が苦手な方もいらっしゃるため、去年は、ペットを避難所の外に置いていただかざるを得ない状況でした。今後は、ペットが避難するスペースを確保する方向で考えています。ゲージについては、市で用意できれば良いのですが、保管場所などの問題もありますので、難しいと思います。
3	普段からゲージの中で過ごせるようペットを訓練したり、予防接種の実績を把握しておくよう周知に努めてほしい。	防災危機管理課 健康推進課	進行中	ペット同室避難の際の注意点について、令和2年8月に発効した「自主防災ふちゅう」第5号に掲載しております。今後も出前講座などの機会を捉えて継続的にペット同行避難の注意点について周知を図ってまいります。	予防接種やペットのしつけについては日頃から行っていただくよう周知してまいります。
4	多摩市のように多摩川が決壊した際に想定される水位を視覚的に認識できるよう、電柱に表示していただきたい。	防災危機管理課	実施済	令和3年7月に、洪水が発生した場合3m以上浸水する可能性のある地域に想定浸水深表示板を設置いたしました。	多摩市の電柱のことは承知しています。また、宮城県多賀城市とは交流があり、実際に訪れた際にも同様の電柱がありました。このご要望は、実施可能だと思いますので、来年度、予算措置してまいりたいと思います。
5	年に数回、市内全ての自主防災連絡会と情報共有する場を設定してほしい。	防災危機管理課	実施予定	新型コロナウイルスの収束状況を見定めながら検討してまいります。	自主防災連絡会の形式になってから3年が経過しましたが、今後は、自主防災連絡会の横の連携が必要だと思います。この市長と語る会をきっかけに、次の段階に進められるよう取り組んでまいりたい。

市長と語る会(令和2年7月28日 押立文化センター講堂)における意見及び市長の回答

No	意見	担当	状況	理由等	参考(語る会当日の市長の回答)
1	昨年は避難所が満員で入れなかった方が多かった。学校の避難所については、空き教室を活用するなど検討してほしい。	防災危機管理課	実施済	避難スペースの拡張を目的に、各学校の体育館・武道場のみならず、一部特別教室なども避難スペースとして活用できるようにいたしました。 また、民間施設とも避難所に関する協定を締結し、避難所を増設しております。	東日本台風の際は、ハケ下に近い避難所から満員になってしまい、他の避難所をご案内せざるを得ない状況になってしまったため、見直しに取り組んでおります。
2	調布市との連携についての考え方はどうか。例えば、味の素スタジアムは避難所として使うことができないか。	防災危機管理課	進行中	避難所の拡張について、調布市や東京都と協議しつつ進めてまいります。	調布市との連携は、今後検討する必要があると思います。また、状況によっては災害時の協定を結んでおく必要もあると思います。避難所としては、東京外国語大学や都立けやきの森学園と新たに協定を締結しております。
3	初めての避難勧告でしたが、危機感を感じていない方が多く、避難誘導に苦労した。	防災危機管理課	進行中	防災情報誌「自主防災ふちゅう」の発行や、出前講座などの折を捉えて、水害リスクを周知するとともに、地域住民の防災意識向上に向けた啓発を行ってまいります。	東日本台風の際には、逆に携帯電話会社のエリアメールが沢山入ってきたことで、不安になり、浸水地域ではない場所にお住まいの方が避難したということもありました。現実的な危機感を的確にお伝えすることは難しさを感じています。
4	避難所における新型コロナウイルス対策について、検討状況はどうか。	防災危機管理課	実施済	マスクや消毒液など、避難所における感染症対策用の資機材を配備しました。また、避難者間のスペースの確保や定期的な換気など、感染症拡大防止に努めつつ避難所運営を実施してまいります。	本市といたしましても、対策を検討しており、感染予防策に努めて、避難された方の間隔を空けることなど、避難所運営に配慮するとともに、避難される市民の皆様にもご協力をいただかなければならないと考えております。
5	避難する際、道路が冠水している場所が散見されたため、アンダーパスなど、危険性が高い場所をハザードマップなどで周知してほしい。	防災危機管理課 道路課	実施済	地下横断道路(アンダーパス)については、府中市水害ハザードマップに掲載しております。今後も引き続き、危険個所の周知に努めてまいります。	市内に数か所、水が溜まってしまう場所があります。道路管理の所管部署において、台風以外でもゲリラ豪雨のような大雨の際には常に気を配っています。引き続き、パトロールいたします。
6	災害時要援護者に対して、自治会ができることに限りがあるため、困難だとは思いますが、避難用のバスを用意していただくなど、災害時要援護者の対策を検討してほしい。	防災危機管理課	進行中	バスの配車については、対象者を安全な地域までどのように輸送するかバス事業者と検討を進めております。	災害時要援護者の方に安全に避難していただくため、今後は、文化センターは災害時要援護者の方が避難する場所とさせていただくことを考えております。また、付き添いは1人をお願いいたします。避難所の開設についても、より早い段階から開設したいと考えております。 バスの配車については、対象者が多いことから課題がありますが、バスの事業者と、検討を進めております。
7	今後も車で避難する方が多いことが想定されるため、味の素スタジアムや多摩総合スポーツプラザなどの駐車場を開放するよう働きかけていただきたい。	防災危機管理課	実施済	府中市内に車両避難が可能な避難所を設置いたします。避難所の分類については、令和2年8月に発効した「自主防災ふちゅう」第5号に多摩川氾濫避難マップを掲載するとともに、市ホームページでも公開しております。	車で避難される方は多いと思いますので、避難先の確保に引き続き、取り組んでまいります。

市長と語る会(令和2年7月29日 住吉文化センター講堂)における意見及び市長の回答

No	意見	担当	状況	理由等	参考(語る会当日の市長の回答)
1	避難の必要性があるかの判断材料として、小河内ダムの水位や、放水量を逐次、周知してほしい。	防災危機管理課	実施予定	水害が発生するおそれがある場合は、市ホームページにダムの放水状況などが分かるリンクを掲載するなど、情報発信に努めてまいります。	災害対策本部においては、ダムの水位や放水に関する情報を入手していたが、市民の皆様に周知することについては、対応が難しいと思う。
2	避難所を早く開設して周知してほしい。	防災危機管理課	実施済	避難所を拡充・分類するとともに、水害時の市の態勢も見直しました。令和元年東日本台風並の勢力の台風が接近している場合は、計画運休が始まる前に避難所を開設するとともに、台風上陸の前日に避難所を開設することを市民の皆様に周知いたします。	東日本台風の際は、職員の参集を指示した時点では、既に鉄道が計画運休していたため、職員が集まり次第、順次、避難所に向かわせるしかなかったため、開設が少し遅くなった場所があったかもしれません。今後は、この経験を踏まえ、早期に避難所を開設する予定です。
3	車で避難したが、避難所に入ることができず、数か所回るようになった。また、避難者で密集しており、長時間滞在することが難しかった。	防災危機管理課	実施済	車両避難が可能な避難所を設置いたします。避難所の分類については、令和2年8月に発効した「自主防災ふちゅう」第5号に多摩川氾濫避難マップを掲載するとともに、市ホームページでも公開しております。	車で避難する方や、高齢者の方などの対応につきましては、今後は、車で避難可能な避難所や介護が必要な方や障害をお持ちの方が避難する避難所など、性格を分けようと考えています。

市長と語る会(令和2年7月31日 是政文化センター講堂)における意見及び市長の回答

No	意見	担当	状況	理由等	参考(語る会当日の市長の回答)
1	第八小学校の建替が予定されており、体育館と家庭科室が隣接し、避難所運営の際は、家庭科室で料理すると聞きました。体育館は、プロパンガスだと思いますが、家庭科室は都市ガスなのではないでしょうか。非常時を考えてプロパンガスにできないでしょうか。	学校施設課	実施予定	第八小学校の家庭科室に供給するガスについては、プロパンガスを採用します。家庭科室の空調設備についてもガス方式を採用しており、プロパンガスで稼働します。 なお、災害時に開放する体育館、多目的ルーム、会議室、和室については、家庭科室と同様の方式を採用しています。	全小学校の体育館にエアコンを設置しましたが、その際は、非常時のことを考え、プロパンガスで対応しています。また、八小は、建替の際に学校専用区域と地域開放区域を分けることとなりますが、家庭科室及び体育館を含む地域開放区域に関しては、非常時のことを考え、プロパンガスを検討しております。
2	歩行困難な方や、寝たきりの方の避難誘導が難しく、市や福祉施設に支援していただきたい。	防災危機管理課	実施済	要配慮者専用避難所を設置し、保健師・看護師を配置いたします。避難所の分類については、令和2年8月に発効した「自主防災ふちゅう」第5号に多摩川氾濫避難マップを掲載するとともに、市ホームページでも公開しております。 また、介護サービス事業者と避難行動要支援者の避難支援に関する協定を締結しました。個別の要支援者の支援については、引き続き検討してまいります。	災害時要援護者の支援体制について、市でも検討いたしました。今後は、文化センターを介護等が必要な方の避難所として開設いたします。また、付き添いは1人とさせていただきます。早期に開設することで、避難しやすい環境を整備したいと考えております。
3	災害時要援護者の方など、車で避難される場合の避難場所を良く周知してほしい。	防災危機管理課	実施済	要配慮者専用避難所や車両避難が可能な避難所など、避難者のニーズに応じて避難できる避難所を設置いたします。避難所の分類については、令和2年8月に発効した「自主防災ふちゅう」第5号に多摩川氾濫避難マップを掲載するとともに、市ホームページでも公開しております。 今後も、出前講座などの折を見て、積極的に周知に努めてまいります。	災害時要援護者の方には、文化センターに避難していただくことを想定しています。また、多くの駐車場を開放する施設といたしましては、ルミエール府中や生涯学習センターがあります。コロナ禍においては、車で避難して、車中泊することも選択肢だと思います。